

平成29年度第3回幕別町地域公共交通確保対策協議会議案

日 時 平成29年11月29日（水）
午前10時00分から
場 所 幕別町役場 3-A・B会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 件

- (1) 報告第7号 コミュニティバスに係るアンケート調査の実施結果について別紙1のとおり
- (2) 報告第8号 近隣自治体のコミュニティバス運行状況について別紙2のとおり
- (3) 議案第4号 コミュニティバス見直しに係る今後のスケジュール(案)について次のとおり。

年度	開催日程	協議会	分科会
H29	平成29年11月29日	第3回協議会 アンケート結果報告 今後のスケジュール(案)	第1回分科会 コミバスの見直しにつ いて
	平成29年12月7日	—	第2回分科会 運行形態(案)の検討
	平成29年12月中旬	—	第3回分科会 運行形態(案)の検討
	平成29年12月下旬	第4回協議会 運行形態の検討	—
	平成30年1月上旬	第5回協議会 運行形態の決定	—
H30	平成30年5月下旬	第1回協議会 改正に向けて最終協議	—

4 その他

5 閉 会

コミバスアンケート調査まとめ

コミバスアンケート調査

〔調査目的〕

平成30年9月30日をもって、コミバス本格運行開始から5年の協定期間が満了することから、今後、より一層の利便性の向上を図るため、町民の意見を聞くこと。

〔調査方法〕

幕別、札内両市街地の全世帯、公区長、民生児童委員、地域公共交通確保対策協議会委員に調査票を配付。

役場施設5箇所の外、コミバス車内にも回収箱を設置。

コミバス車内の回収箱に調査票を投函した場合は、その時に限り無料乗車とした。

〔調査項目〕

- ①住所、年齢
- ②過去の乗車実績及びその理由
- ③運賃の妥当性
- ④新たな割引制度の必要性
- ⑤休日運行の必要性
- ⑥普段の外出時(買物、通院、町外)の状況(行き先、曜日、時間帯、滞在時間、交通手段)
- ⑦自由意見

幕別線調査結果概要

〔調査結果〕

- ①1,884世帯に配付、49件の回答を得られた。
- ②回答者のうち、60%が65歳以上の高齢者だった。
- ③コミバスに乗車したことがある方は、JRへの乗継、買物、通院が多かった。
- ④コミバスに乗車したことがない方は、自家用車を使用するためが多かった。
- ⑤町内での買物は、場所はフクハラ、時間帯は決まっておらず、滞在時間は30分～45分程度という傾向。
- ⑥町内での通院は、場所は景山医院、時間帯は平日の午前中、滞在時間は30分か60分以上という傾向。
- ⑦他市町村へは、買物や通院のために、自家用車又は十勝バスで行くという傾向であった。
- ⑧主な自由意見は、札内や忠類に接続して欲しい、帰りの便が合わない(増便して欲しい)、フリー乗降したい(停留所が遠い、フクハラ前で乗降したい)等。
- ⑨昨年度の戸別調査でも、フクハラ前で乗降したいとの声が多数あった。
→他にも、緑町第3公区、旭町東団地前、南町及び宝町の住宅街を通過して欲しいとの声があった。
- ⑩運賃が高いと回答した方はほとんどいなかった。
- ⑪休日運行については、あった方が良くと回答した方が60%以上であった。
→試験運行時には、平日に比べ約半数しか乗車した方がいなかったが、今後は再度試験運行等を実施する必要性がある。
- ⑫割引制度については、免許証返納者は無期限割引、高齢者割引、免許返納手続き手数料助成、障がい者割引などの意見があった。

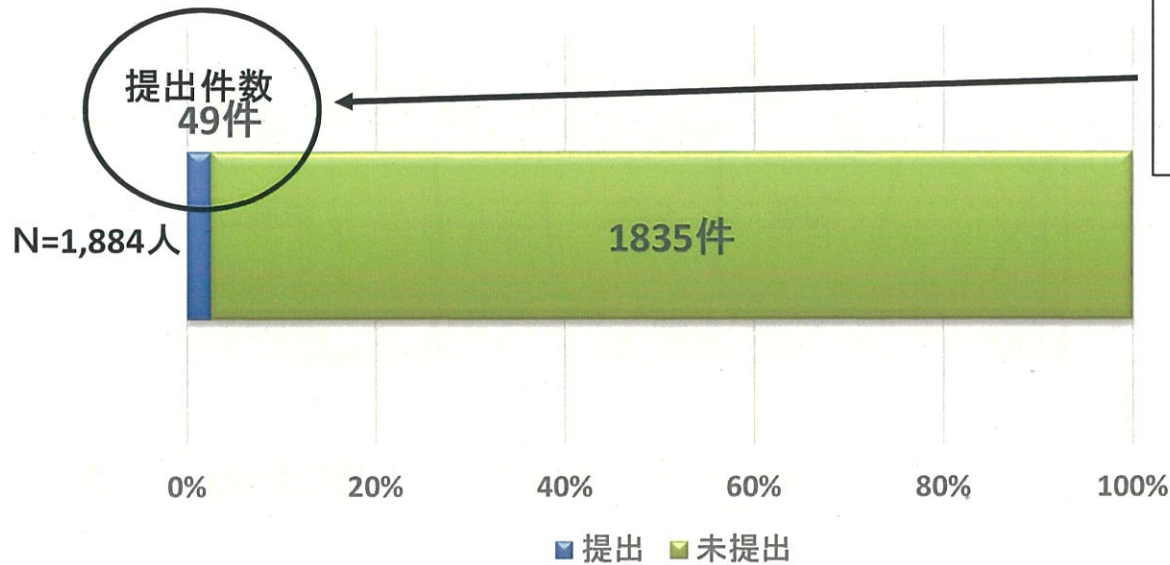
札内線調査結果概要

〔調査結果〕

- ①7,135世帯に配付、201件の回答を得られた。
- ②回答者のうち、約60%が65歳以上の高齢者だった。
- ③コミバスに乗車したことがある方は、公共施設に行く、買物、通院が多かった。
- ④コミバスに乗車したことがない方は、自家用車を使用するため最も多かった。
- ⑤町内での買物は、場所はコープ、フクハラ、ダイイチがほぼ同数で、時間帯は決まっておらず、滞在時間は30分～45分程度という傾向。
- ⑥町内での通院は、場所は札内北クリニック、時間帯は平日の午前中、滞在時間は60分以上という傾向。(札内北クリニックでは、リハビリのための通院もあるため、滞在時間が長い。)
- ⑦他市町村へは、買物や通院のために、自家用車又は十勝バスで行くという傾向であった。
- ⑧主な自由意見は、本町や帯広に接続して欲しい、帰りの便が合わない(増便して欲しい)、フリー乗降したい(停留所が遠い)、一周が長い、北小校区の札内東中生徒全員が利用できるようにして欲しい等。
- ⑨運賃が高いと回答した方はほとんどいなかった。
- ⑩休日運行については、あった方が良いと回答した方が60%以上であった。
→試験運行時には、平日に比べ約半数しか乗車した方がいなかったが、今後は再度試験運行等を実施する必要性がある。
- ⑪割引制度については、免許証返納者は無期限割引、高齢者割引、免許返納手続き手数料助成、障がい者割引などの意見があった。

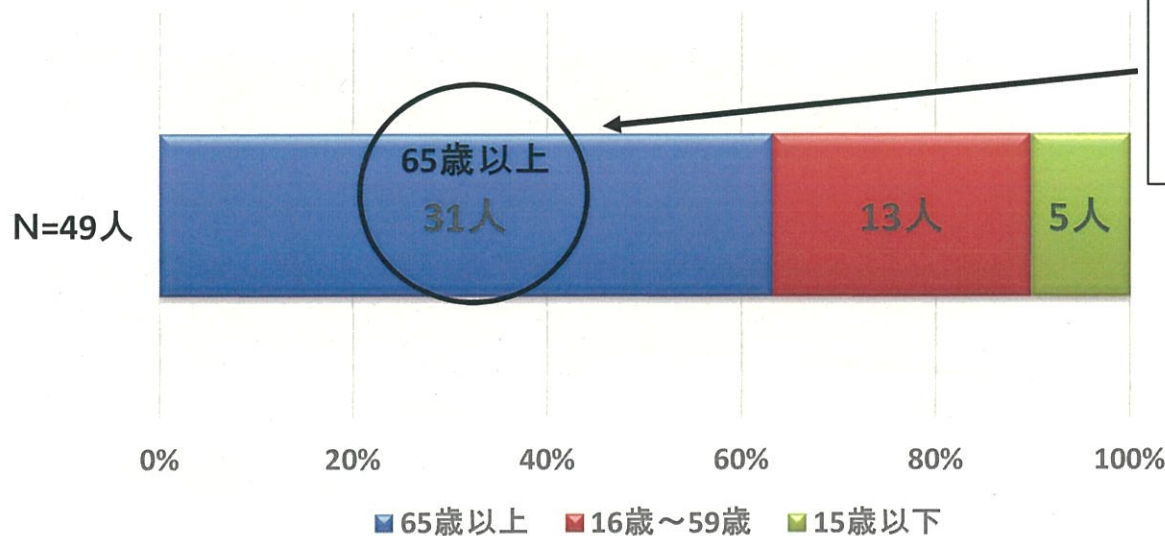
幕別線

アンケート提出件数



調査票を幕別市街地全世帯(1,884世帯)に配付、49件の提出があった。

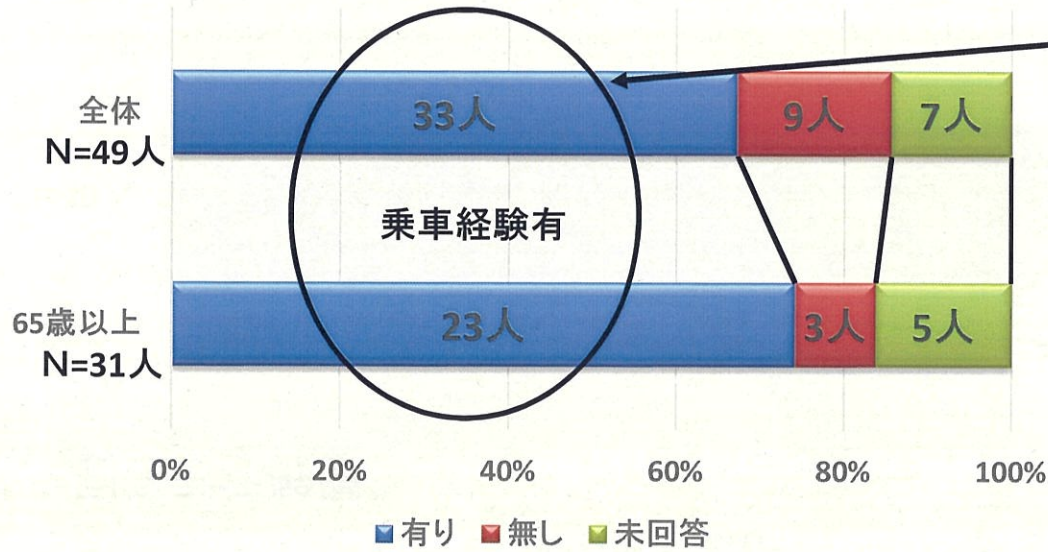
回答者年齢層



提出者49人中、31人(63%)が65歳以上の高齢者であった。

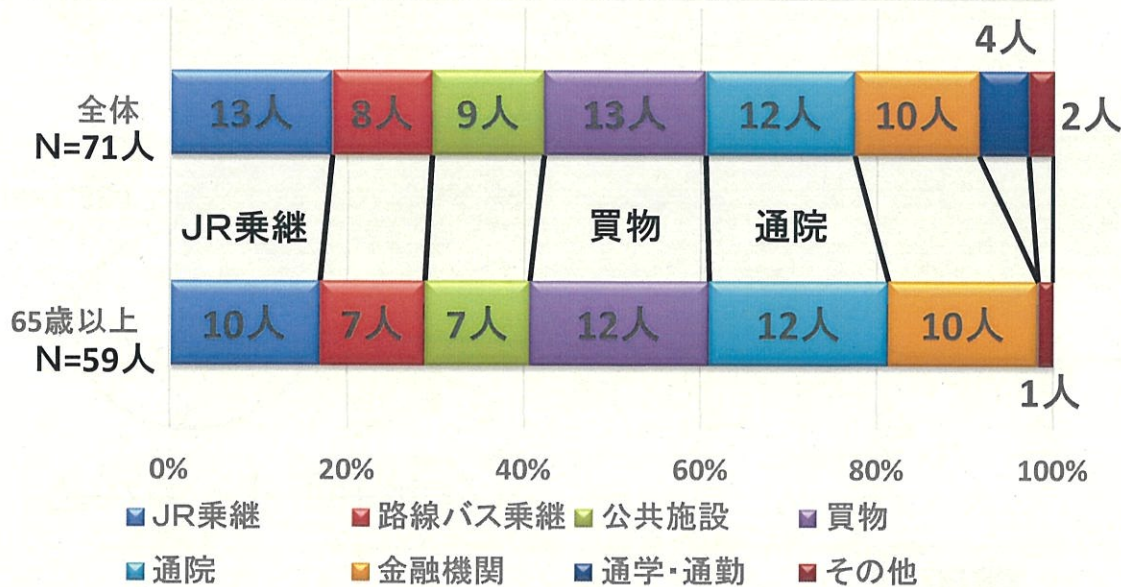
幕別線

乗車経験の有無



全体の67%が過去にコミバスに乗車したことがある方で、65歳以上の高齢者では、74%が乗車経験有りであった。

乗車経験有の内、乗車時の理由(複数回答有)

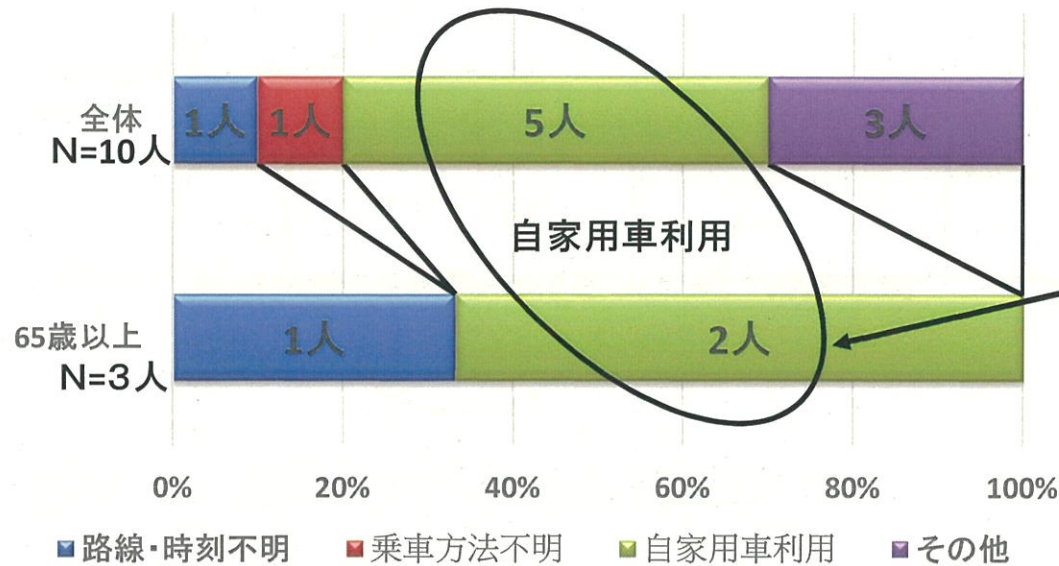


複数回答有のため、実回答者数は、全体で31人、65歳以上は22人であった。

全体で見ると、JR乗継、買物がそれぞれ18%で最も多く、次いで通院であった。
高齢者で見ると、買物、通院が最も多かった。

幕別線について

乗車経験無の内、その理由(複数回答有)

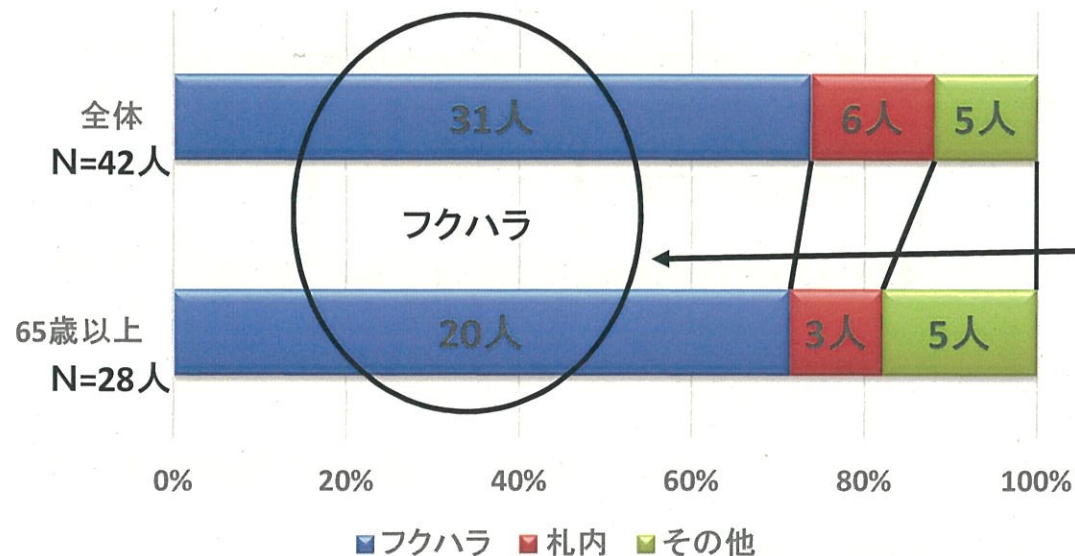


複数回答有のため、実回答者数は、全体で9人、65歳以上は3人であった。

全体、65歳以上ともに自家用車を利用するため乗車したことがないという方が多くを占めた。

その他の理由は、「時間が合わない、バス停が遠い、機会がない」であった。

町内での買物の行き先(複数回答有)



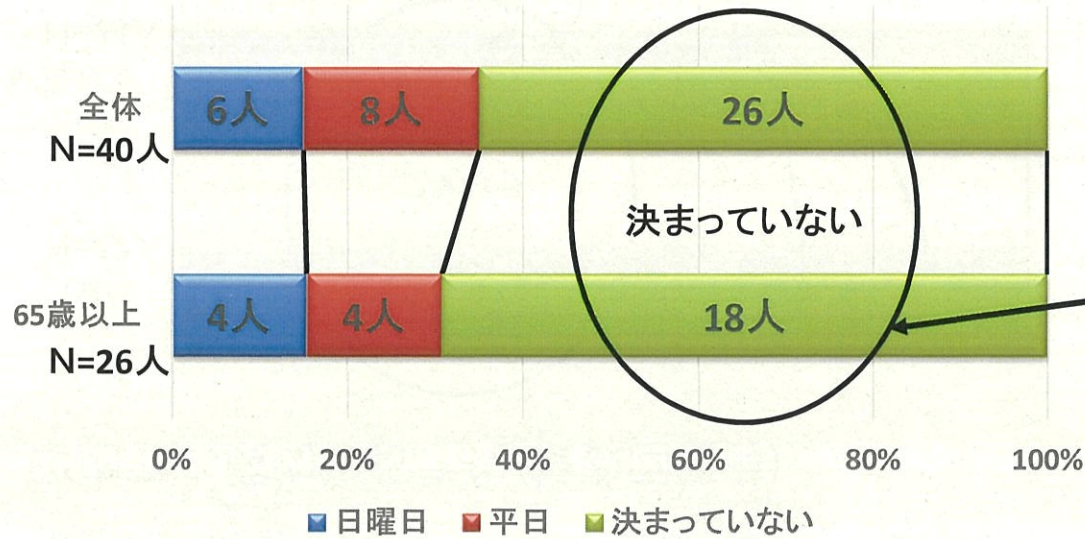
複数回答有のため、実回答者数は、全体で33人、65歳以上は20人であった。

全体、65歳以上ともにフクハラでの買物が70%を超えた。

その他は、札内のスーパー等であった。

幕別線について

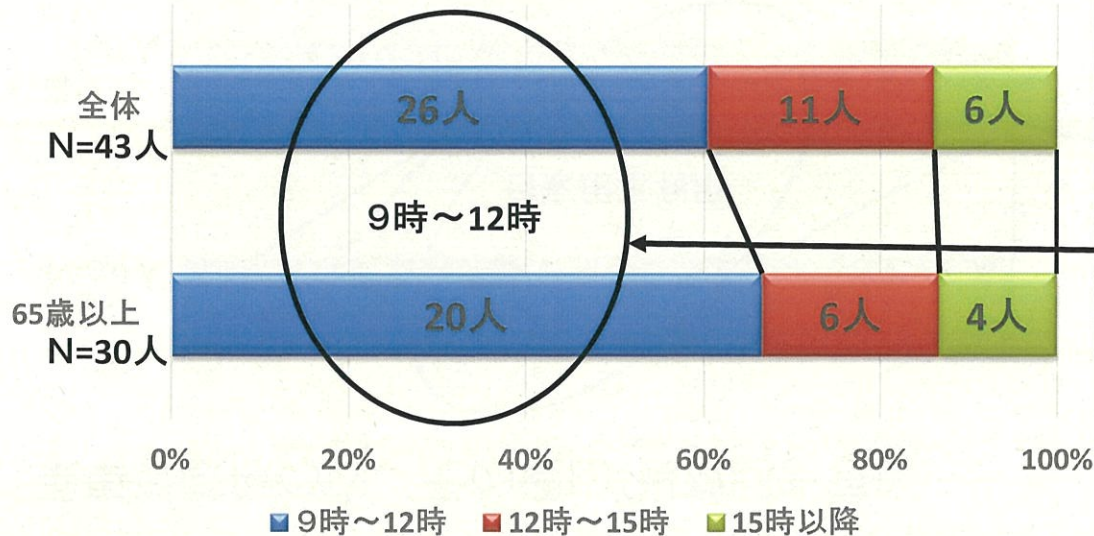
町内での買物の曜日(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で39人、65歳以上は25人であった。

全体、65歳以上ともに曜日が決まっていない人が60%を超えた。

町内での買物の時間帯(複数回答有)

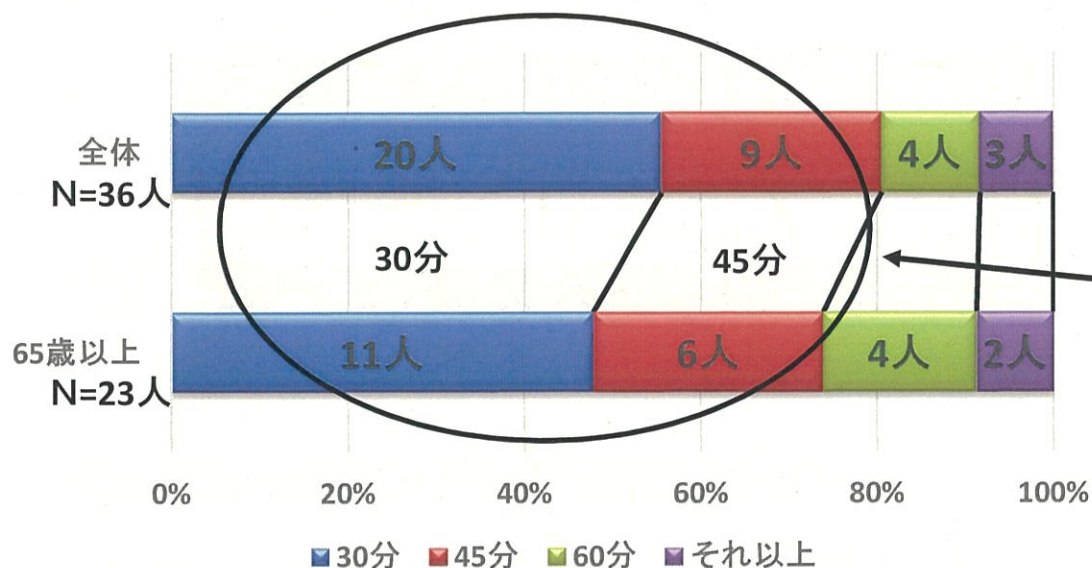


複数回答有のため、実回答者数は、全体で37人、65歳以上は24人であった。

全体、65歳以上ともに午前中に買物に行く人が60%を超えた。

幕別線について

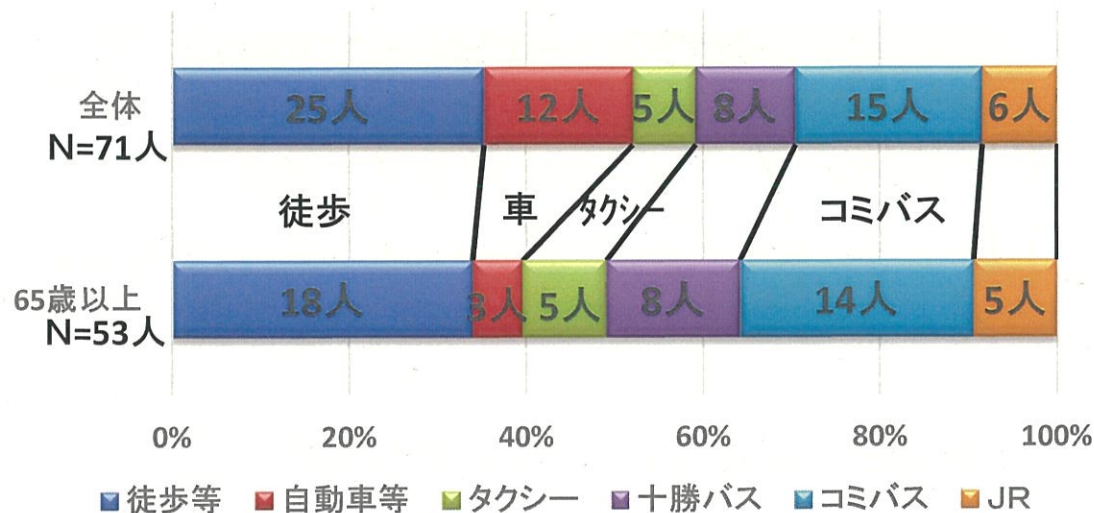
町内での買物の滞在時間(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で34人、65歳以上は21人であった。

全体、65歳以上ともに45分以内での買物が多くを占めた。

町内での買物の夏の交通手段(複数回答有)



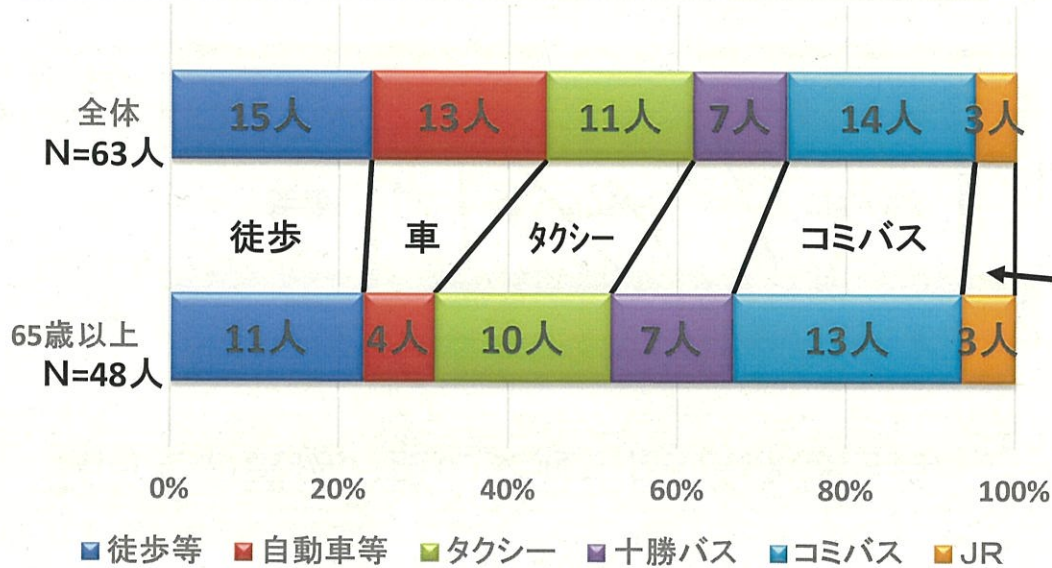
複数回答有のため、実回答者数は、全体で39人、65歳以上は25人であった。

全体、65歳以上ともに夏は徒歩が最も多く、自家用車の使用は65歳未満が大半であった。

一方、タクシーの利用は65歳以上だけであり、コミバスの利用者も多くいた。

幕別線について

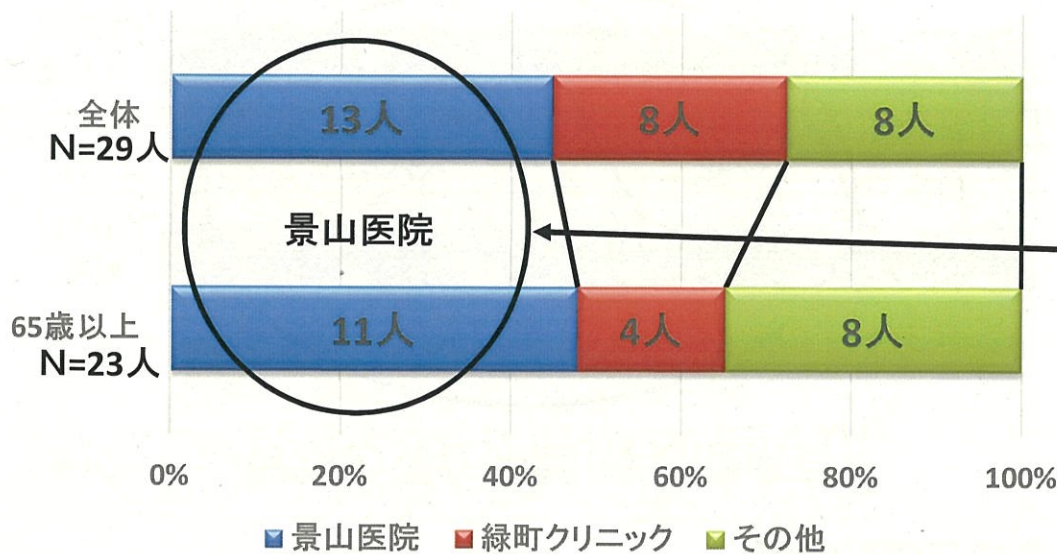
町内での買物の冬の交通手段(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で36人、65歳以上は24人であった。

タクシーの利用、コミバスの利用は大半が65歳以上であり、自家用車の使用は65歳未満が大半であった。
又、夏と比較し、徒歩が減り、タクシーが増えた。

町内での通院の行き先(複数回答有)

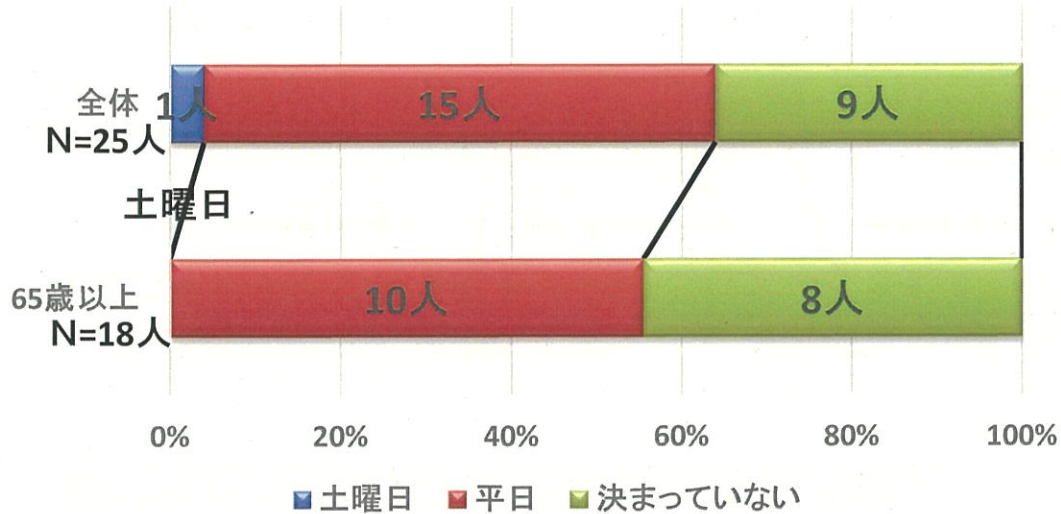


複数回答有のため、実回答者数は、全体で24人、65歳以上は18人であった。

65歳以上は、景山医院での通院が最も多かった。

幕別線について

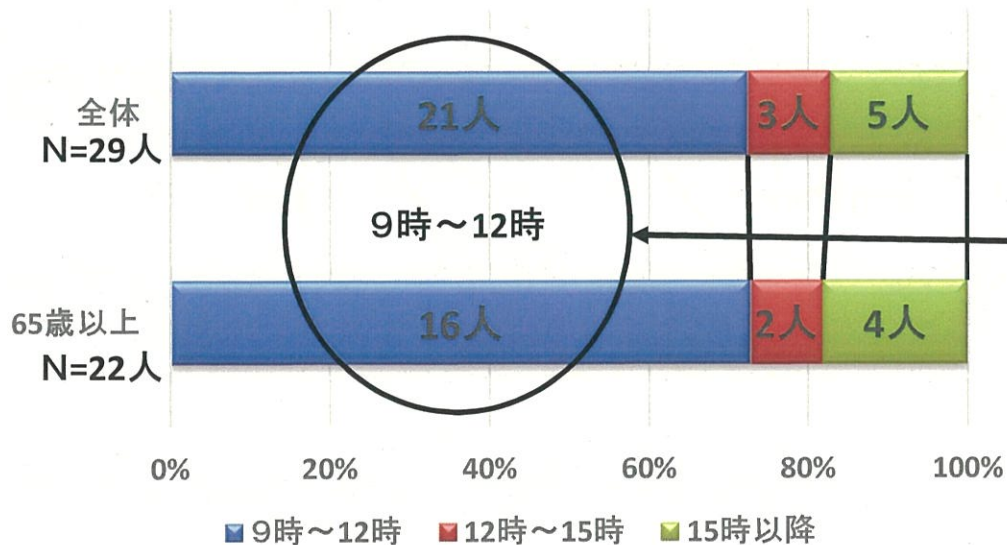
町内での通院の曜日(複数回答有)



複数回答有であったが、実回答者数と回答数は同数であった。

全体、65歳以上ともに土日の通院はほとんどいない。

町内での通院の時間帯(複数回答有)

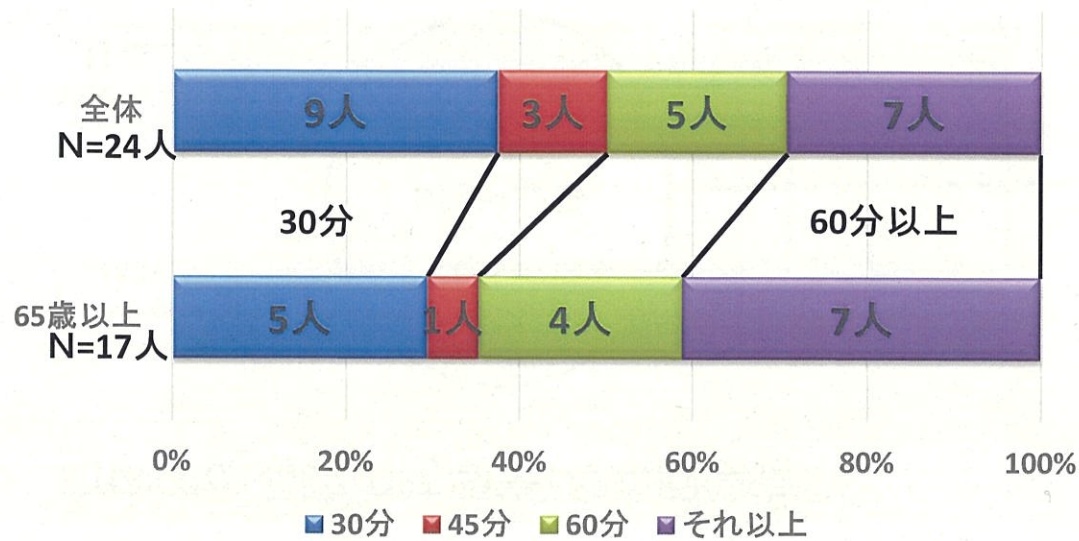


複数回答有のため、実回答者数は、全体で36人、65歳以上は24人であった。

全体、65歳以上ともに午前中の通院が70%を超えた。

幕別線について

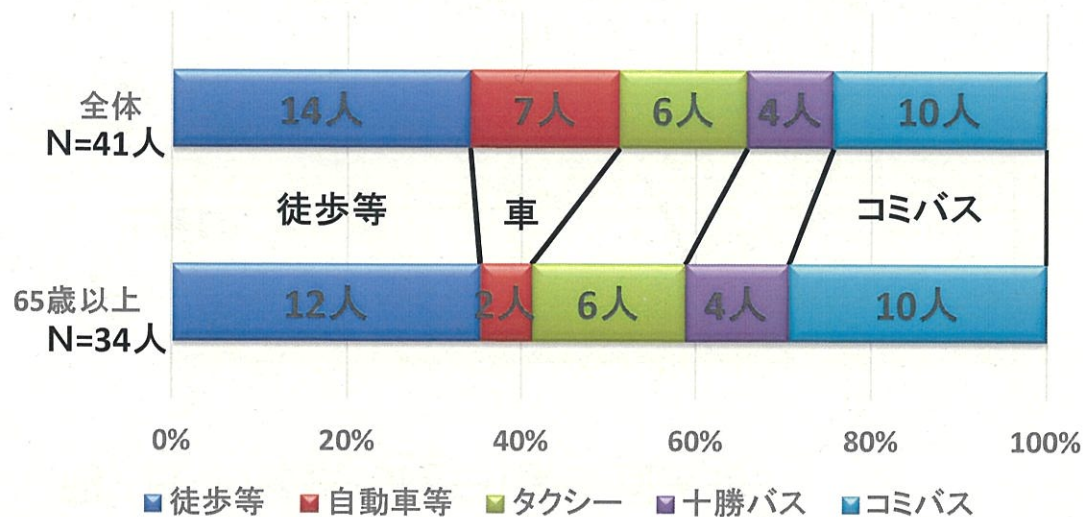
町内での通院の滞在時間(複数回答有)



複数回答有であったが、実回答者数と回答数は同数であった。

全体、65歳以上ともに、30分程度又は60分以上という方がそれぞれ多かった。

町内での通院の夏の交通手段(複数回答有)

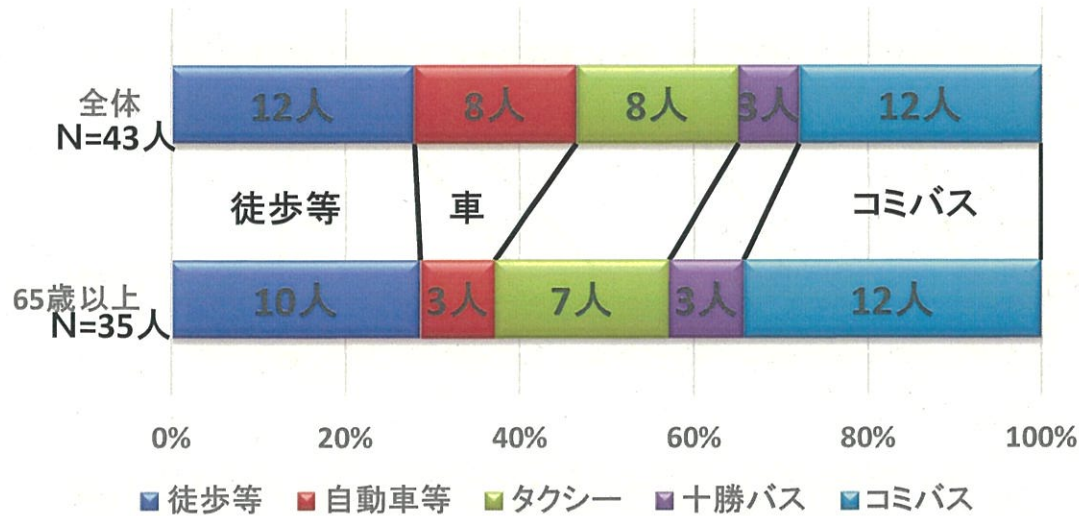


複数回答有のため、実回答者数は、全体で27人、65歳以上は20人であった。

65歳未満は、自家用車、65歳以上は徒歩又はコミバスが多かった。

幕別線について

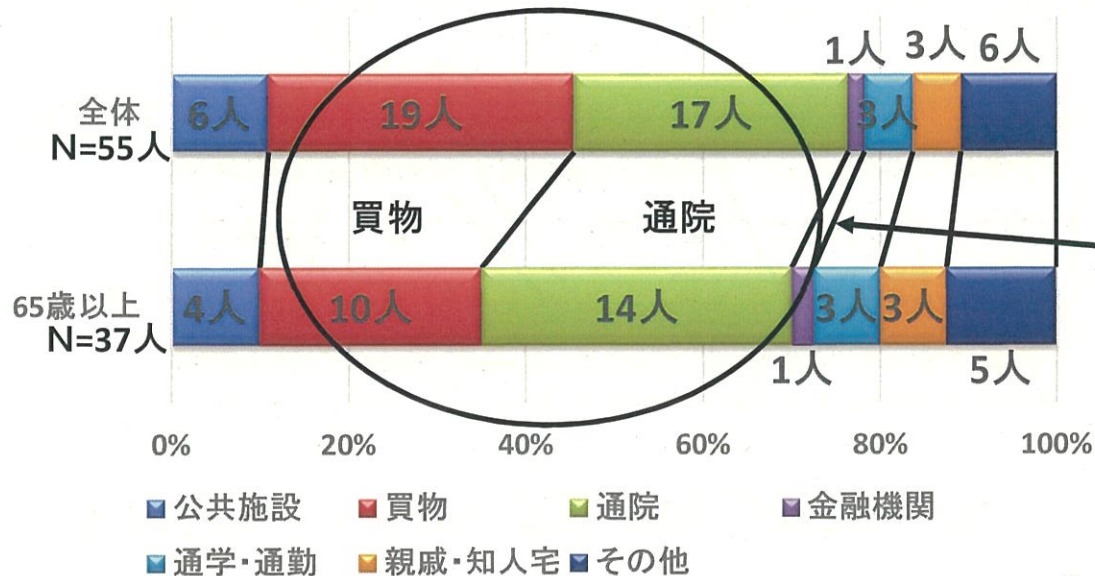
町内での通院の冬の交通手段(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で26人、65歳以上は19人であった。

65歳未満は、自家用車、65歳以上は徒歩又はコミバスが多かった。

他市町村へ行く理由(複数回答有)

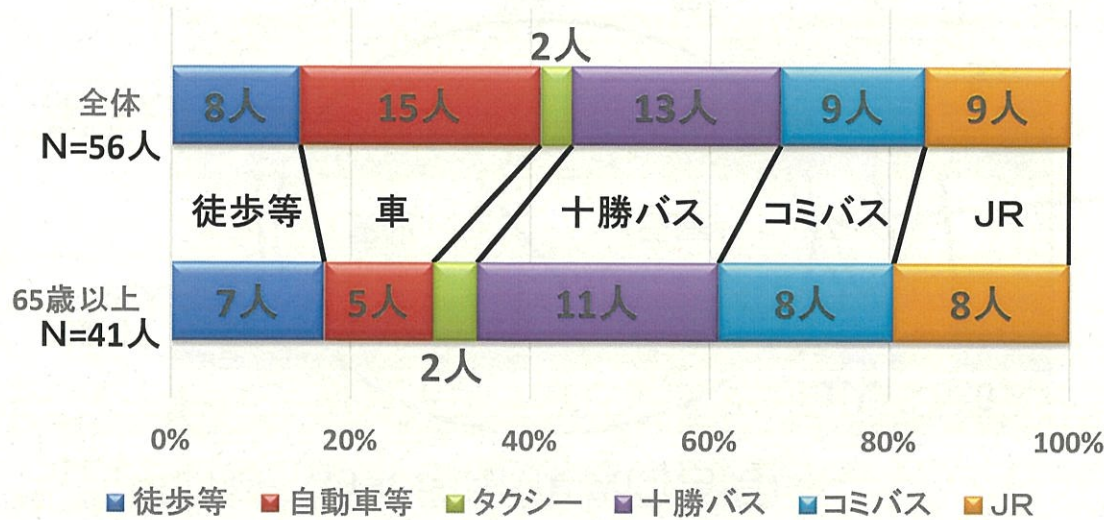


複数回答有のため、実回答者数は、全体で33人、65歳以上は22人であった。

全体、65歳以上ともに、買物、通院のために、町外へ行くことが多かった。

幕別線について

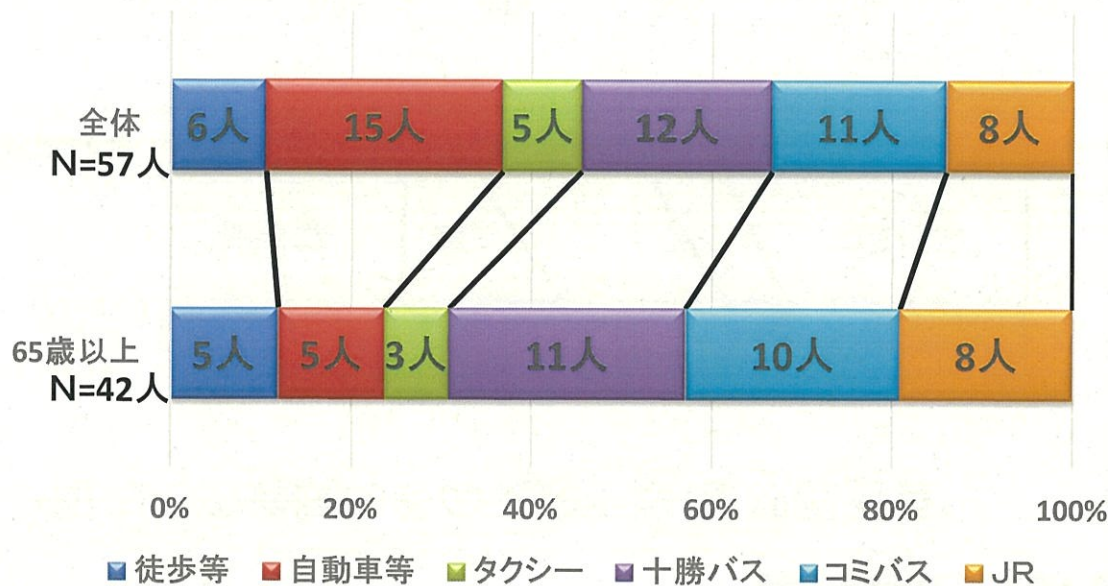
他市町村へ行く夏の交通手段(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で26人、65歳以上は19人であった。

65歳未満は、自家用車、65歳以上は徒歩又はコミバスから十勝バス又はJRに乗り継ぎが多かった。

他市町村へ行く冬の交通手段(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で34人、65歳以上は22人であった。

上記、夏の交通手段と同様の傾向。

幕別線について

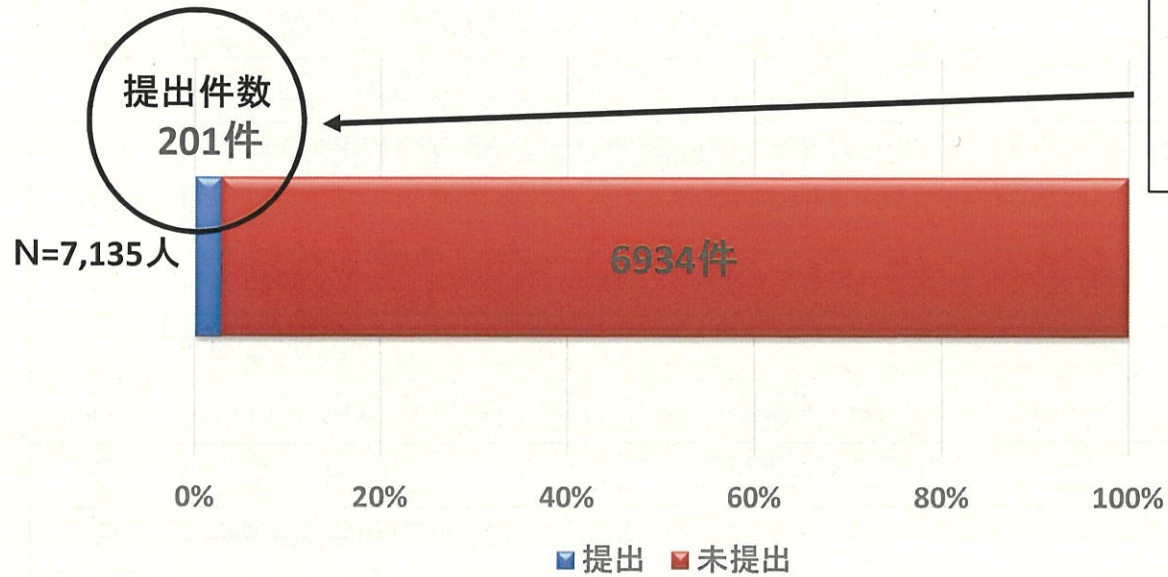
自由記載(概要)

19名の方から意見をいただいた。(内、町民13名、公区長等6名)

No	意見	件数
1	札内に接続して欲しい。	5件
2	増便して欲しい。	4件
3	忠類に接続して欲しい。	3件
4	フクハラ前で乗り降りしたい。	3件
5	停留所が遠い。	3件
6	帰りの便が合わない。	3件
7	フリー乗降して欲しい。	2件
8	予約型運行に切り替えて欲しい。	2件
9	イベントのシャトルバスとして運行して欲しい。	2件
10	旭町方面がJRや十勝バスとの接続が悪い。	1件
11	PR不足。	1件
12	1周が長い。	1件
13	パークゴルフ利用客に向けたバス運行をして欲しい。	1件
14	JRと連動した観光客の誘致をして欲しい。	1件
15	役場前、跨線橋バス停の撤去をして欲しい。	1件
16	最寄停留所等の検索サイトを作って欲しい。	1件

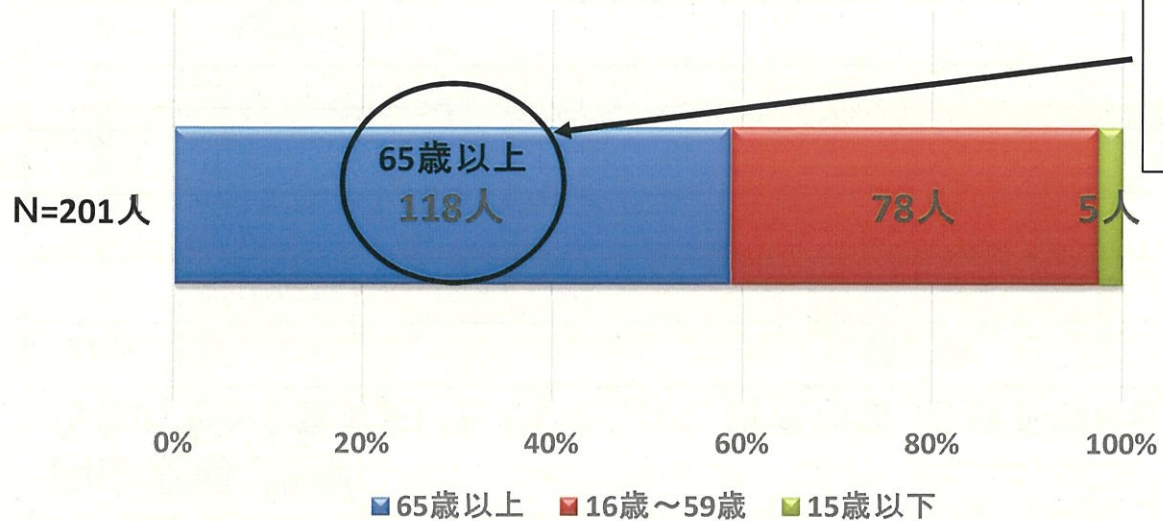
札内線について

アンケート提出数



調査票を幕別市街地全世帯 (7,135世帯)に配付、201件の提出があった。

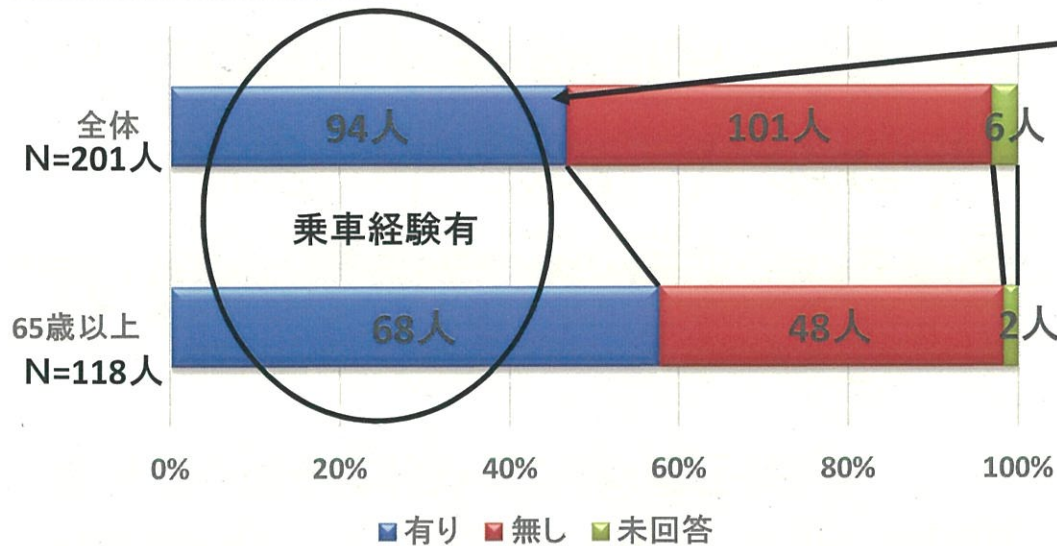
回答者年齢層



提出者201人中、118人 (59%)が65歳以上の高齢者であった。

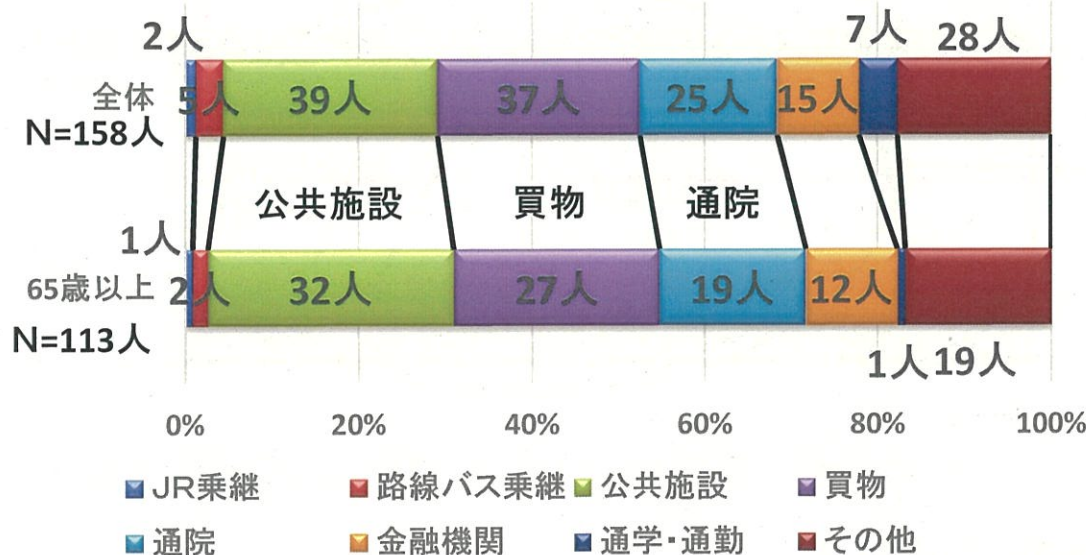
札内線について

乗車経験の有無



全体の47%が過去にコミバスに乗車したことがある方で、65歳以上の高齢者では、58%が乗車経験有りであった。

乗車経験有の内、乗車時の理由(複数回答有)

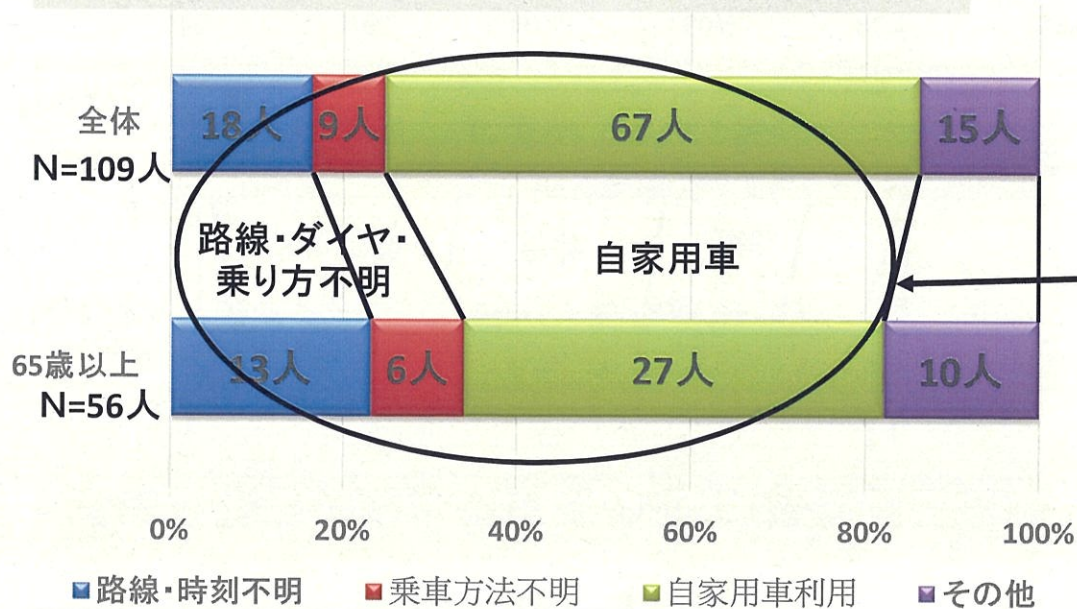


複数回答有のため、実回答者数は、全体で92人、65歳以上は63人であった。

全体、65歳以上ともに、公共施設、買物、通院が60%以上を占めた。
その他は、温泉が主なもの。

札内線について

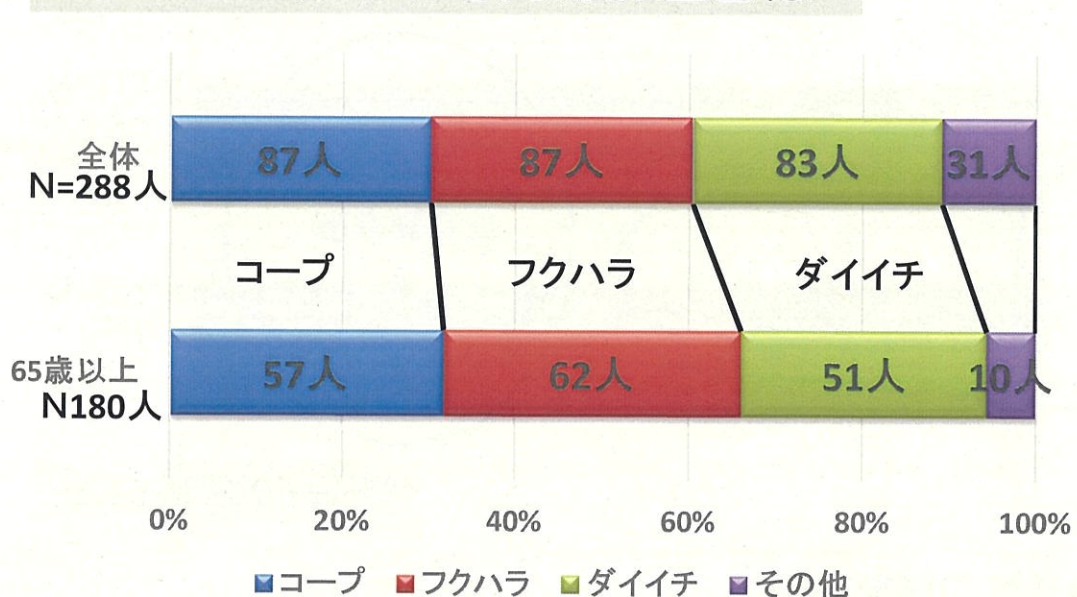
乗車経験無の内、その理由(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で98人、65歳以上は48人であった。

全体、65歳以上ともに自家用車使用が最も多い。
路線、ダイヤ、乗車方法がわからない方も多くいる。

町内での買物の行き先(複数回答有)

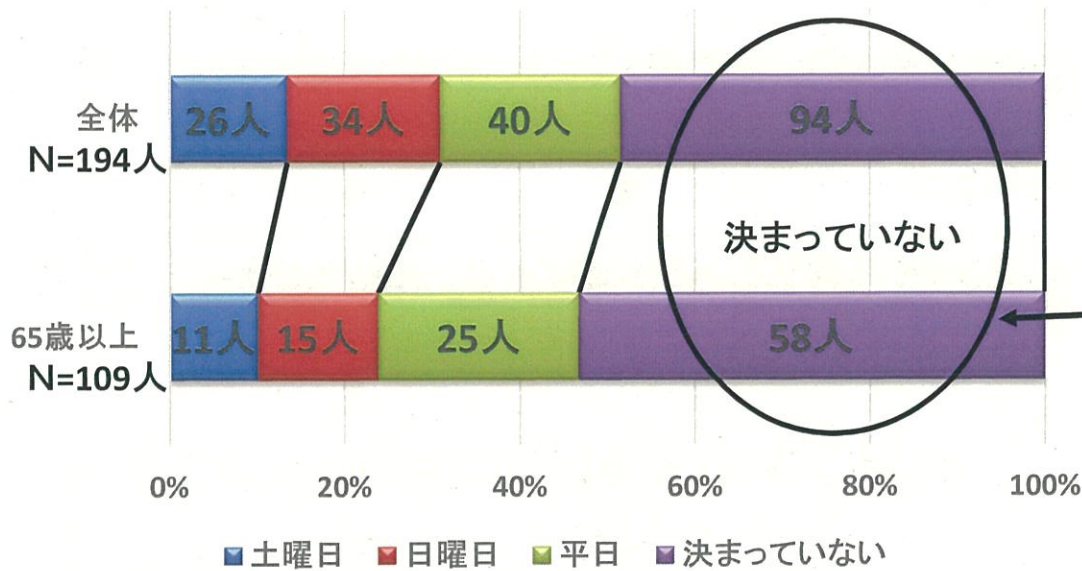


複数回答有のため、実回答者数は、全体で161人、65歳以上は95人であった。

全体、65歳以上ともに、コープ、フクハラ、ダイイチが同程度であった。
その他はホームック、ドラッグストア等であった。

札内線について

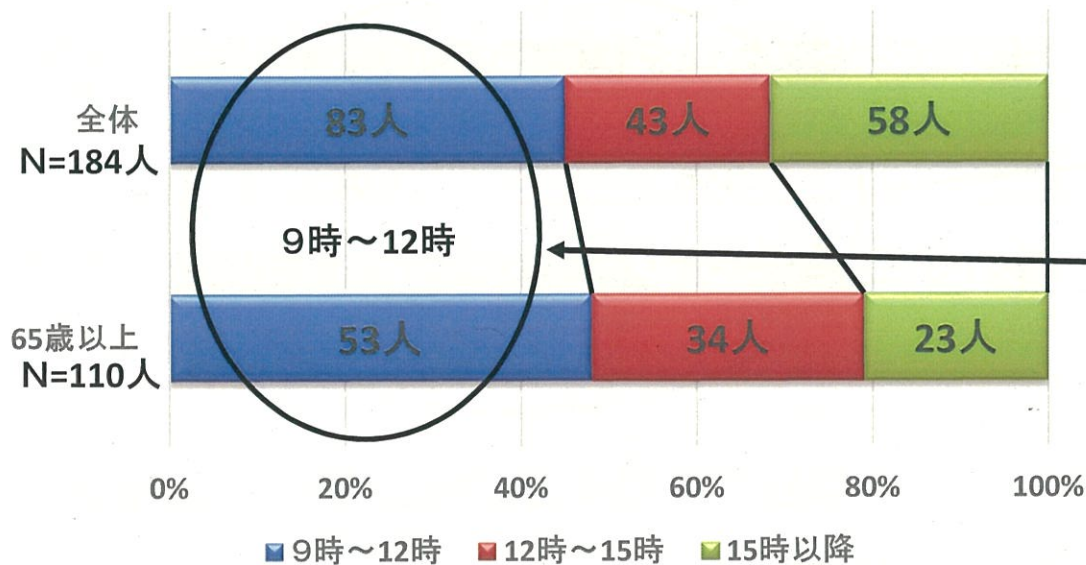
町内での買物の曜日(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で172人、65歳以上は98人であった。

全体、65歳以上ともに曜日が決まっていない人が最も多い。

町内での買物の時間帯(複数回答有)

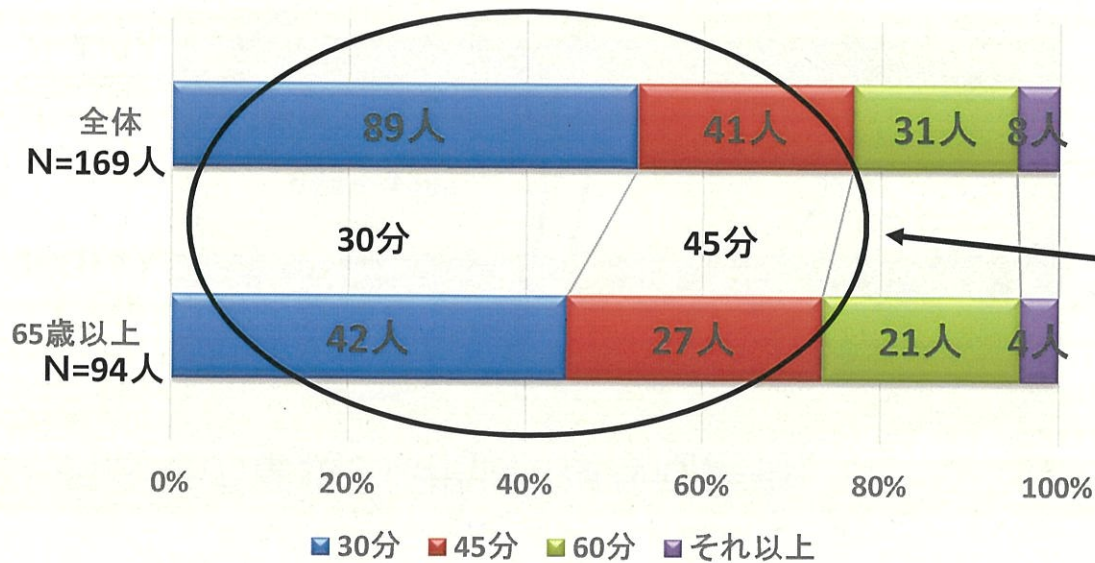


複数回答有のため、実回答者数は、全体で172人、65歳以上は103人であった。

全体、65歳以上ともに午前中に買物に行く人が最も多い。

札幌線について

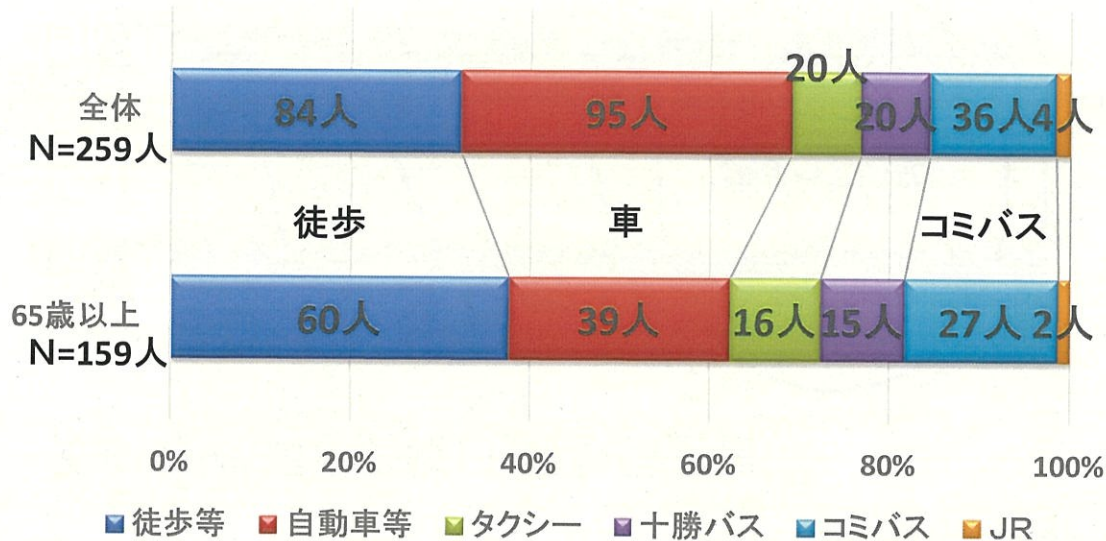
町内での買物の滞在時間(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で168人、65歳以上は95人であった。

全体、65歳以上ともに45分以内での買物が多くを占めた。

町内での買物の夏の交通手段(複数回答有)

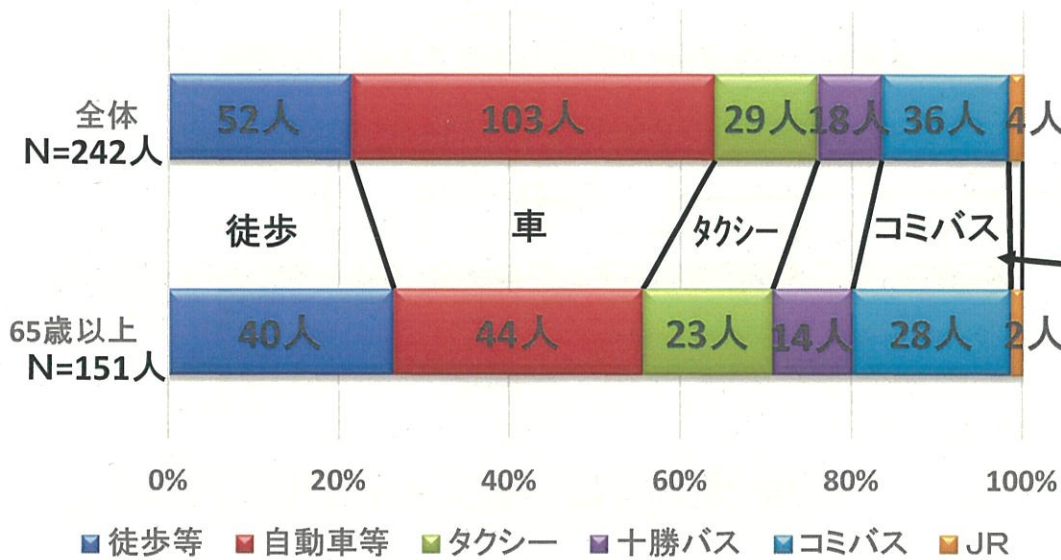


複数回答有のため、実回答者数は、全体で180人、65歳以上は107人であった。

65歳未満は自家用車、65歳以上は徒歩が最も多い。
65歳以上では、コミバス利用者も20%程度いる。

札内線について

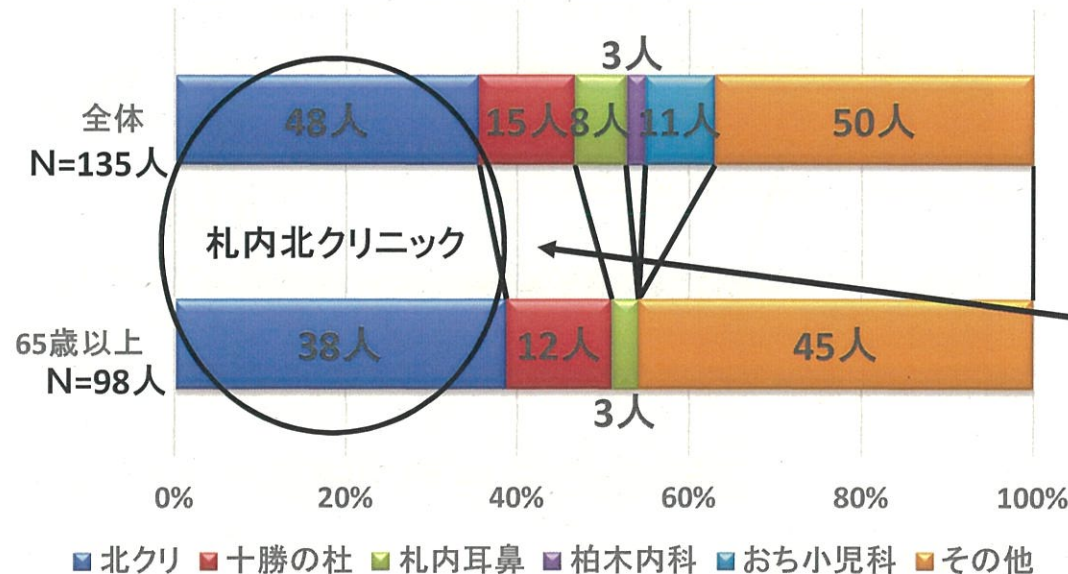
町内での買物の冬の交通手段(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で175人、65歳以上は103人であった。

65歳未満は自家用車が最も多い。65歳以上は徒歩、自家用車が多く、コミバスも20%程度いる。
夏に比べ、徒歩が減り、車、タクシー、コミバスが増えた。

町内での通院の行き先(複数回答有)

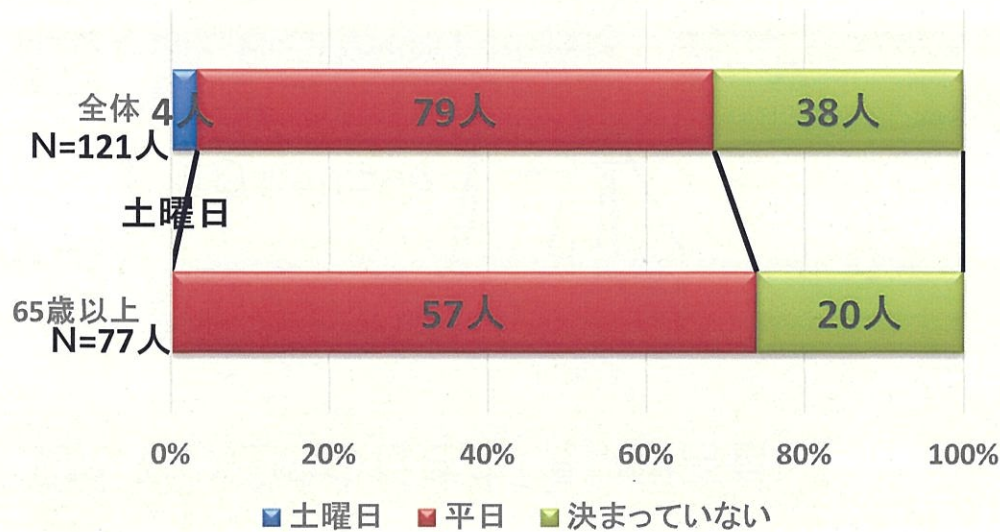


複数回答有のため、実回答者数は、全体で106人、65歳以上は70人であった。

全体、65歳以上ともに、札内北クリニックが最も多い。その他は、歯科医、整骨院、帯広市内の病院等。

札内線について

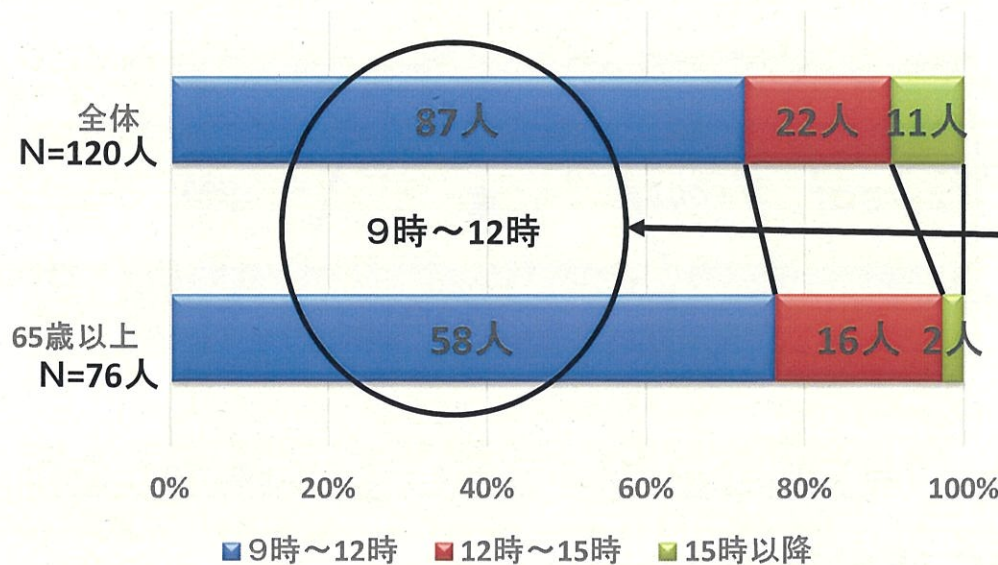
町内での通院の曜日(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で118人、65歳以上は75人であった。

全体、65歳以上ともに土日の通院はほとんどいない。

町内での通院の時間帯(複数回答有)

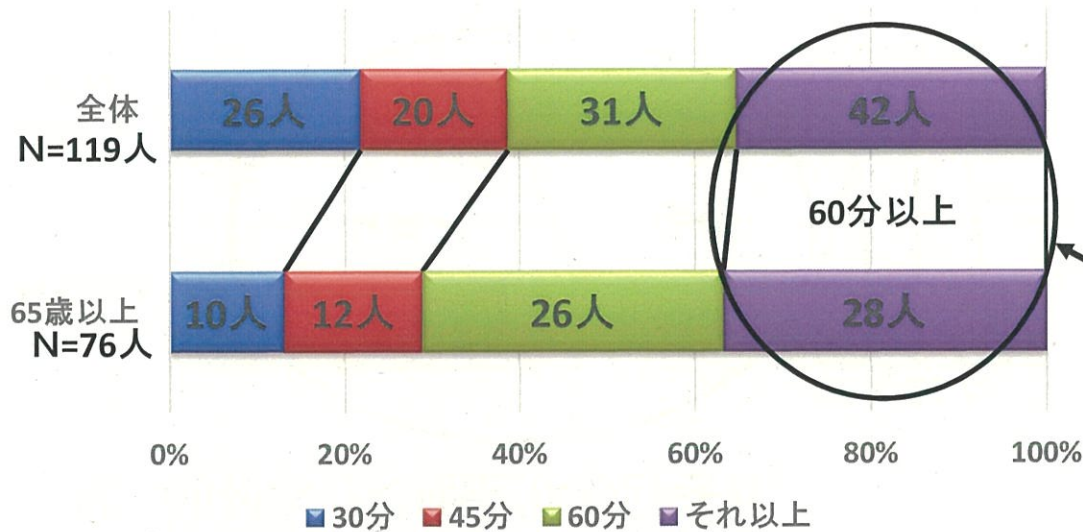


複数回答有のため、実回答者数は、全体で116人、65歳以上は73人であった。

全体、65歳以上ともに午前中の通院が70%を超えた。

札内線について

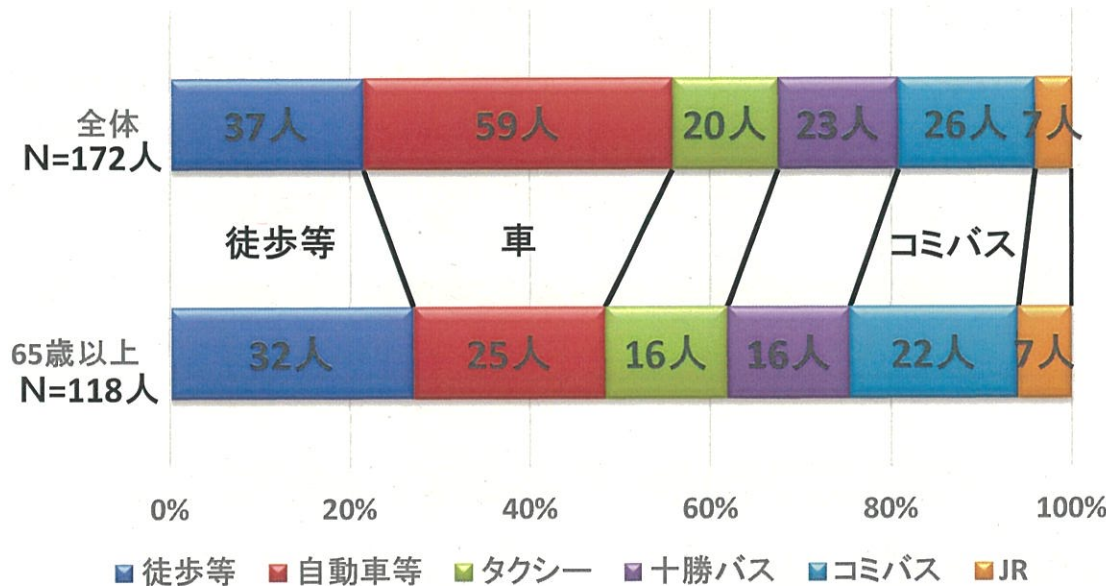
町内での通院の滞在時間(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で116人、65歳以上は73人であった。

全体、65歳以上ともに、60分以上が最も多かった。

町内での通院の夏の交通手段(複数回答有)

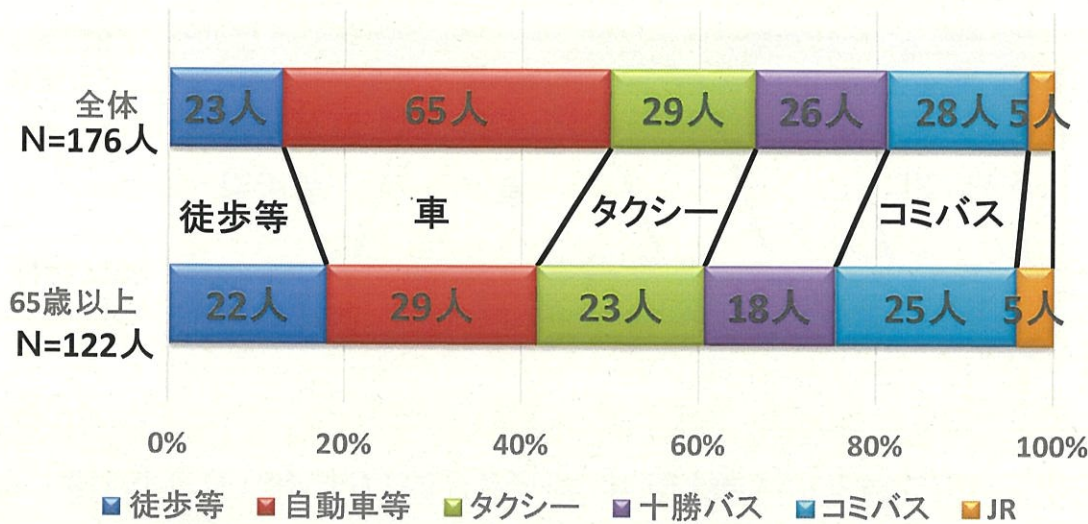


複数回答有のため、実回答者数は、全体で126人、65歳以上は82人であった。

65歳未満は、自家用車、65歳以上は徒歩、自家用車、コミバスが多い。

札内線について

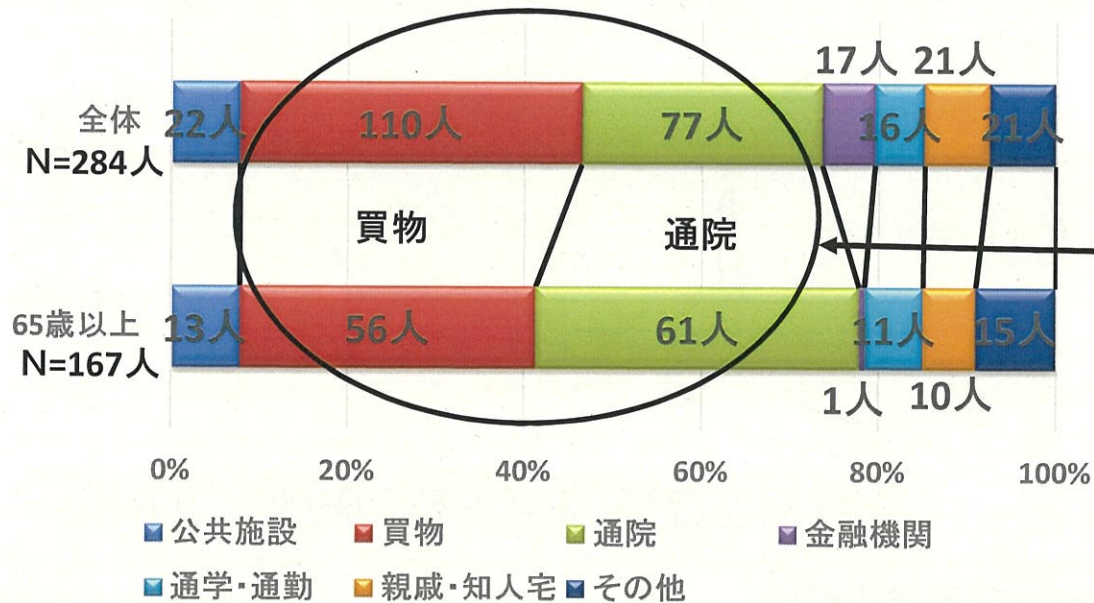
町内での通院の冬の交通手段(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で126人、65歳以上は81人であった。

65歳未満は自家用車が最も多い。65歳以上は、夏に比べ、徒歩が減り、車、タクシー、コミバスが増えた。

他市町村へ行く理由(複数回答有)

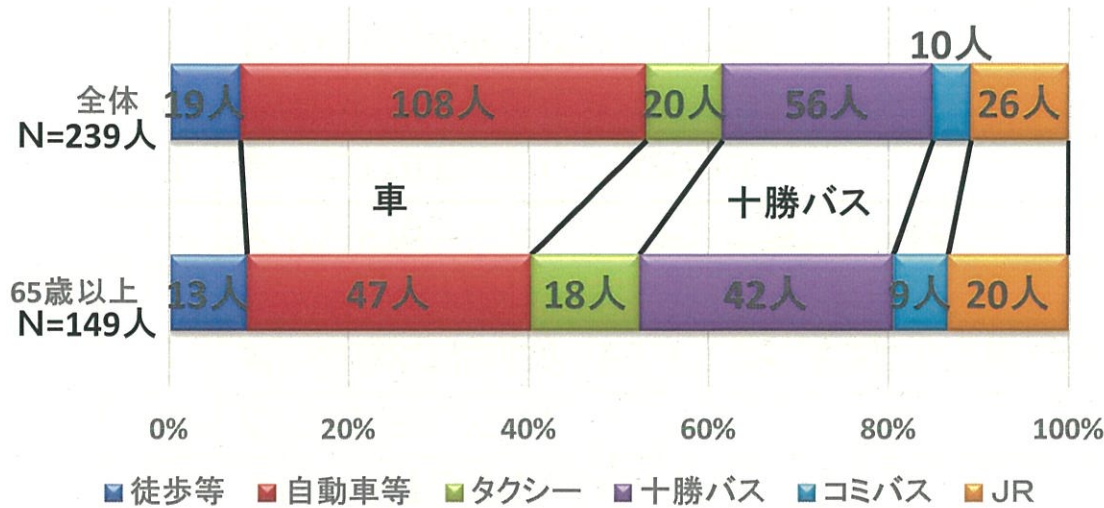


複数回答有のため、実回答者数は、全体で173人、65歳以上は98人であった。

全体、65歳以上ともに、買物、通院のために、町外へ行くことが多かった。その他は、遊びに行く等。

札内線について

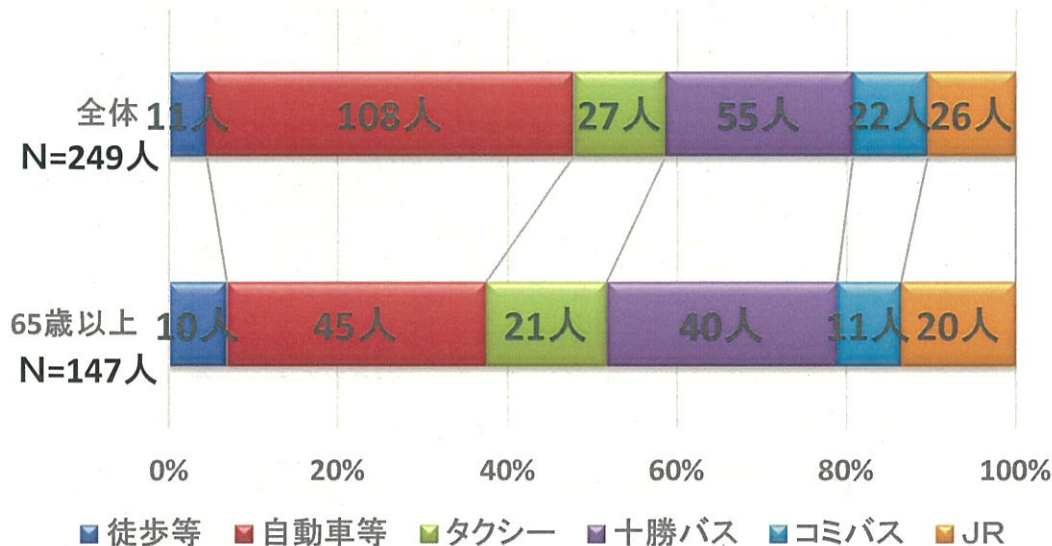
他市町村へ行く夏の交通手段(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で178人、65歳以上は103人であった。

65歳未満は、自家用車、65歳以上は自家用車、十勝バスが多い。

他市町村へ行く冬の交通手段(複数回答有)



複数回答有のため、実回答者数は、全体で179人、65歳以上は103人であった。

上記、夏の交通手段と同様の傾向。

札内線について

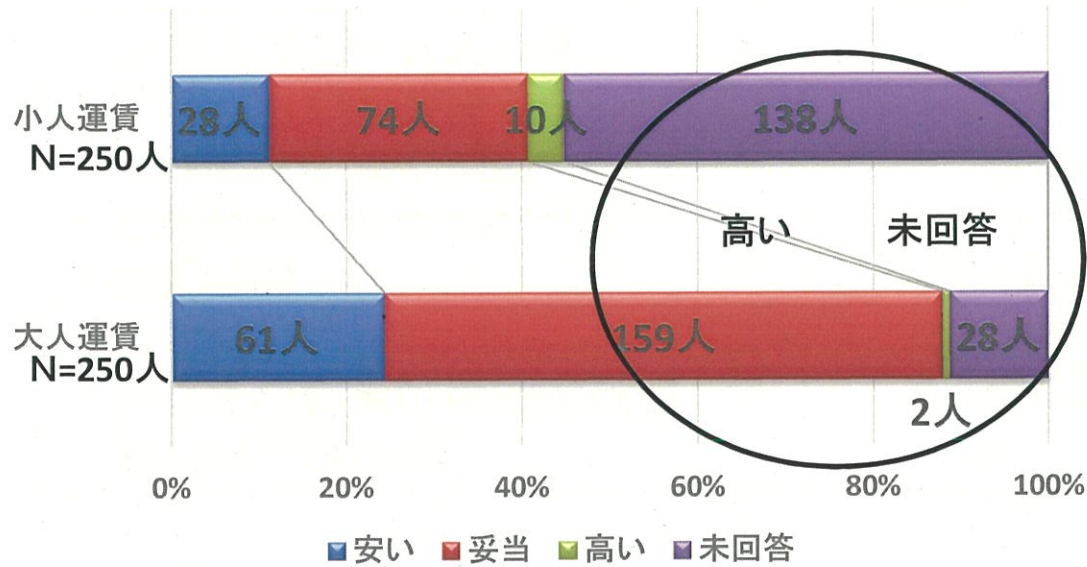
自由記載(概要)

149名の方から意見をいただいた。(内、町民23名、公区長等126名)

No	意見	件数
1	停留所が遠い。	23件
2	増便して欲しい。	19件
3	北小校区から通学している東中の生徒全員が通学利用できるようにして欲しい。	16件
4	帰りの便が合わない。	15件
5	1周が長い。	13件
6	本町に接続して欲しい。	11件
7	2台での運行をして欲しい。	10件
8	PR不足	9件
9	フリー乗降して欲しい。	7件
10	帯広に接続して欲しい。	7件
11	東中の登校時間に余裕持って着くようにして欲しい。	3件
12	時刻表が見づらい。	2件
13	イベントのシャトルバスとして運行して欲しい。	2件
14	車外広告の実施をしてはどうか。	2件
15	冬場の除雪等含めたバス停管理人の募集。	2件
16	各学校の通学便の設定をして欲しい。	2件
17	予約型運行に切り替えて欲しい。	1件
18	スーパーの敷地内に停留所を設置して欲しい。	1件
19	ホームック横の停留所が狭い。	1件

その他

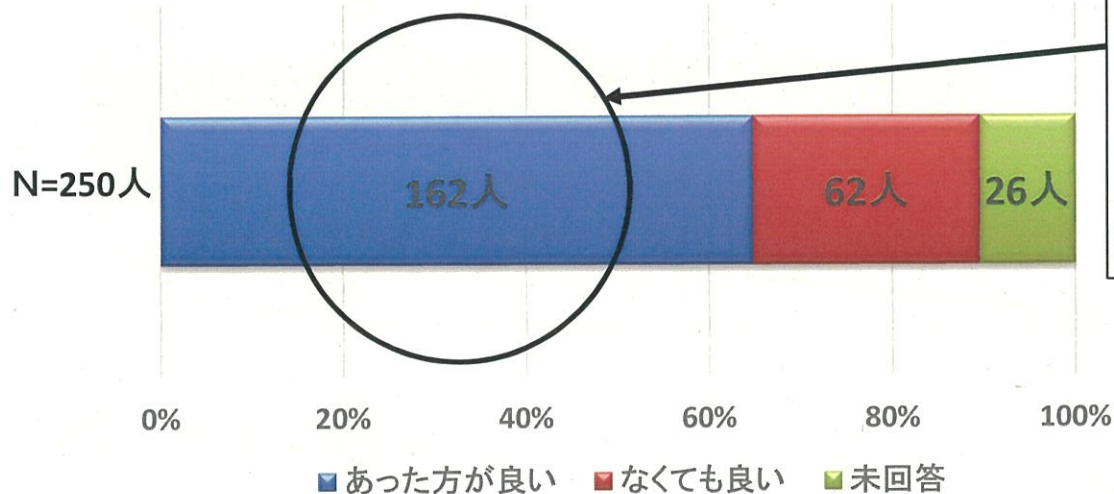
乗車運賃について



小人運賃、大人運賃ともに、高いと回答した人はほとんどいない。

調査票回答者が大人が多数である為、小人運賃に対しては未回答者が多かった。

休日運行について

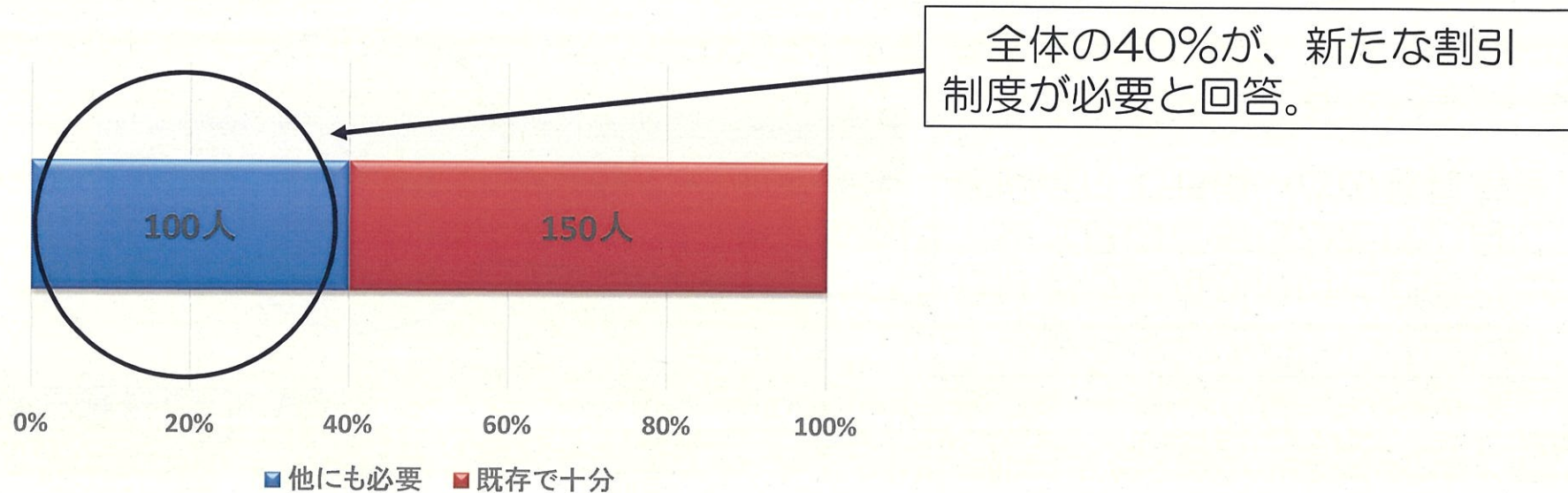


全体の60%以上が、休日運行はあった方が良いと回答。

※土日のどちらかだけ、月に数回だけでも良いとの意見もあり。

その他

割引制度について



【割引制度具体案】

- 免許証返納者は無期限割引
- 定期券の発行
- 学生無料
- 免許返納手続き手数料助成
- 自動車不保持者割引
- 往復利用券の発行
- コミバスデーを増やす。
- 高齢者割引
- 誕生日割引
- 長期通院者割引
- 500円6枚の回数券発行
- タクシーチケットの配付
- 障がい者割引

近隣自治体のコミバス運行状況について

	幕別町	音更町	池田町	芽室町
運行開始時期	平成25年10月	平成13年3月	平成26年10月	平成23年11月
使用車両	ポンチョ(33人乗)	ポンチョ(33人乗)	コミューター(14人乗)	ポンチョ(33人乗)
運行形態	2つの市街地で各1台ずつ運行(幕別線、札内線)	1つの路線で2台での運行(順回り、逆回り各1台ずつ)	1つの路線で1台での運行(H28は、2つの市街地で各1台ずつ運行していたが、1路線に統合した。)	1つの路線で1台での運行
運行便数	各5便/日	各3便/日	8便/日(H28は、各9便/日)	5便/日
運行日	平日(12/31~1/3を除く)	毎日(元日除く)	平日(12/31~1/3を除く)	毎日(元日除く)
運賃	100円	100円	100円	100円
割引制度	小学生半額 幼児無料 免許返納者1年半額 通学利用無料	小学生半額 幼児無料	小中学生半額 幼児無料 免許返納者1年半額 生活保護者1年無料	小中学生半額 幼児無料 免許返納者1年無料
乗車実績(H28)	幕別線：3.9人/便 札内線：6.3人/便	16.2人/便	池田線：2.3人/便 利別線：4.1人/便	10.3人/便
特徴的な取組み	コミバスデーの実施 コミバスde映画の実施	無料乗車券の全戸配付(H28年9月)	バスターミナルで、商工会のイベントの開催(年数回) フリー乗降の実施	—